



谷笑楽校で「すいようカフェ」が開催されています。10月は「ゆるビブリオバトル」と「コーヒー豆焙煎体験」が行われました。

ビブリオバトルとは、おすすめの本を持ち寄り、他の参加者に紹介するもの。参加者間で意見交換し、興味関心の分野を広げます。

焙煎体験では、地域おこし協力隊の正戸あゆみさんが、希望者に焙煎方法を教えたり、焙煎したのコーヒーを淹れたりするなどして楽しめました。

すいようカフェでは、毎月2回、テーマを変えた企画が行われています。



ゆったりとみんなが集まれる場所
すいようカフェ



地域おこし協力隊の十鳥さんがおすすめの本を紹介

10.23
水

交流センターとんぼらを会場に「第19回頓原公民館まつり」が開催されました。

屋外には、飲食店やスパーボールすくいやイモリ釣り、フリーマーケットなどが出店。ステージイベントでは、オカリナ演奏、ダンス大抽選会などが行われ、屋内では短歌や書道などの作品展示、骨密度測定なども催されました。

来場者からは「ステージイベントだけでなく、屋外にも出店があり、にぎやかなイベントでした」との声が聞かれました。



広がる地域のつながり
頓原公民館まつり



ウクレレ教室に通う皆さんの演奏

10.20
日



古典芸能を飯南町で
きじま寄席

来島交流センターで、来島公民館と来島ビジョン推進会議が共催する「きじま寄席」が初めて開催されました。

寄席には、雲南市出身の桂三豆さんが出演し、「始末の極意」「運廻し」はてな茶碗の落語を披露。会場には終始大きな笑い声や拍手が響き、盛り上がりしました。

来場者からは「こんなに笑ったのは久しぶり。またぜひやってもらいたい」との声が聞かれました。



子どもから大人まで、多くの人が来場されました

10.12
土



コーヒーの味と香りを
図書館趣味講座

来島交流センターで、図書館趣味講座「コーヒーを楽しもう」が開催されました。

趣味の一環で、自宅でコーヒー豆を焙煎している石田大輔さん（上赤名）を講師に招き、13人が参加しました。コーヒーの焙煎方法や淹れ方を習った後、参加者も石田さんの焙煎した豆を使って、実際にコーヒーを淹れ、豆や淹れ方での味や香りの違いを楽しみました。

参加者は「本格的なコーヒーで、普段のコーヒーとは美味しさが違いました」と話していました。



お湯の温度や粉の細かさでも味や香りに違いが

10.18
金



会場には町内外から約8千人が訪れました



爽やかな秋晴れのもと
第32回コスモス祭

東三瓶コスモス祭実行委員会が主催する「コスモス祭」が志津見の東三瓶フラワーバレーで開催されました。

平成3年に第1回が開催されたコスモス祭も、今年で32回目。恒例となっているやまめのつかみ取りやサツマイモ掘り、町内の出店者がテントを並べる「うまいものテント」に長蛇の列ができていました。

また、ステージでは、神楽やよさこい、子供銭太鼓、大抽選会などが行われ、会場が盛り上がりました。



イベント当日は満開とはなりませんでした、10月末にはコスモスが咲きほころびました(10月31日現在)



大きなサツマイモを掘り当てるため一生懸命

10.13
日



読書を通して新たな出会い
読書会in志々地区

さつき会館で、秋の読書週間に合わせて「読書会in志々地区」が開催されました。

この会は、志々公民館と町立図書館が共催。参加者は一人一人、新美南吉作の絵本「でんでんむしのかなしみ」を黙読。図書館職員の朗読を聞いた後、グループで感想を共有しました。

絵本の感想を共有した後も、参加者同士で思い出の本や好きな作家などを語り合い、あつと言う間に時間が過ぎていきました。



同じ作品を読んでも捉え方や感想は人それぞれ

10.30
水



大万木山の紅葉を楽しむ
秋の爽快廊トレッキング

飯南町観光協会主催で「秋の爽快廊トレッキング」が開催され、16人が参加しました。

参加者は、大万木山を知り尽くしたガイドから、道中に咲く花や植物の説明を受けながら、ゆつくりとトレッキング。木々は色づき始めて、紅葉には早いようでしたが、ブナ林が続く道で登山を楽しみました。

山頂近くでは、遠くに大山も見え、町外からの参加者は「ここから大山が見えるのは珍しい。良い景色が見られました」と話していました。



良い天気の中、足取りも軽く

10.26
土